

タスマニア 令和3年 2月

前回は、アイスランドを旅したときの体験談をご紹介しました。今回は、タスマニアへの旅をご紹介したいと思います。タスマニアは、オーストラリアの南に位置する島で、あまり人気のある旅行先ではありませんが、自然や生態系の素晴らしさでよく知られています。

オーストラリアといえば、カンガルーやコアラなど、そこで見られないユニークな動物がいることをご存知の方も多いと思いますが、タスマニアにも「タスマニアデビル」というユニークな動物がいます。恐ろしい名前の由来は悪魔が呻くような鳴き声からだと言われていますが、実はとてもシャイな動物です。肉食ですが、ニワトリを捕まえることもできないほど足が遅いので、主に死んだ動物しか食べることができません。近年、タスマニアデビルの間で腫瘍が蔓延し絶滅の危機に瀕しているため、地元の人々は彼らを守るために努力しているそうです。

かわいい動物の他、タスマニアは風景も素晴らしいです。クレイドル・マウンテンは、タスマニアの中でも最も有名なスポットです。山の天気が悪いことは知っていましたが、実際にバスで行ってみると、想像以上に悪かったです。十分間強い風を伴った霰が降ったと思ったら、その十分後には急に晴れて穏やかな天気になる。このような不安定な天候では、歩くのも大変なので、何度か登山道に挑戦した後、諦めました。

全体として、タスマニアはとても面白い場所だと思います。たまには、あまり人気のないところに行ってみるのもいいかもしれません。

